ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2024/06/12 号(As of 2024/06/11)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
				公示仲値	157.34
TKY 9:00AM	157.04	1.0764	169.12	1.2728	0.6608
SYD-NY High	157.40	1.0773	169.41	1.2751	0.6613
SYD-NY Low	156.82	1.0720	168.31	1.2707	0.6589
NY 5:00 PM	157.15	1.0741	168.71	1.2739	0.6606

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	38,747.42	▲ 120.62	日本2年債	0.3700%	▲0.0100%
NASDAQ	17,343.55	151.02	日本10年債	1.0200%	▲0.0100%
S&P	5,375.32	14.53	米国2年債	4.8319%	▲0.0516%
日経平均	39,134.79	96.63	米国5年債	4.4157%	▲0.0690%
TOPIX	2,776.80	▲ 5.69	米国10年債	4.4011%	▲0.0689%
ｼｶｺﾞ日経先物	38,900.00	▲ 285.00	独10年債	2.6210%	▲0.0520%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	8,147.81	▲ 80.67	英10年債	4.2670%	▲0.0550%
DAX	18,369.94	▲ 124.95	豪10年債	4.3235%	0.0845%
ﾊﾝｾﾝ指数	18,176.34	▲ 190.61	USDJPY 1M Vol	8.96%	0.13%
上海総合	3,028.05	▲ 23.23	USDJPY 3M Vol	8.95%	0.12%
NY金	2,326.60	▲ 0.40	USDJPY 6M Vol	9.35%	0.10%
WTI	77.90	0.16	USDJPY 1M 25RR	▲1.28%	Yen Call Over
CRB指数	292.75	1.36	EURJPY 3M Vol	8.78%	0.23%
ドルインデックス	105.23	0.08	EURJPY 6M Vol	9.13%	0.22%

【昨日の指標等】

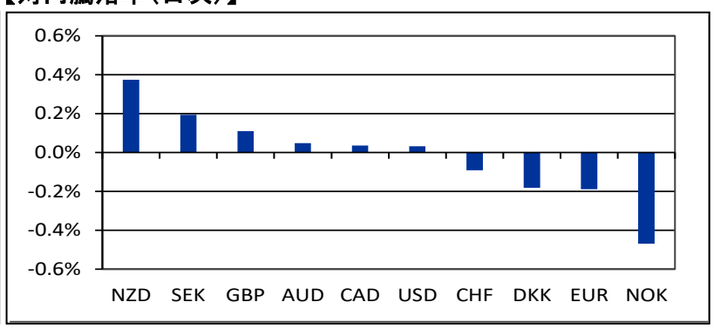
Date	Time		Event		結果	予想
6月11日	10:30	豪	NAB企業信頼感/景況感	5月	-3/6	-
	15:00	英	週平均賃金(除賞与/3ｶ月/前年比)	4月	6.0%	6.1%
	20:05	欧	レーンECB理事 講演	インフレは予想以上の速度で鈍化している		
	23:00	米	FOMC1日目	-	-	-

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
6月12日	15:00	独	CPI(前年比/前月比) 確報	5月	2.4%/0.1%	2.4%/0.1%
	21:30	米	CPI(前月比/前年比)	5月	0.1%/3.4%	0.3%/3.4%
6月13日	03:00	米	FOMC2日目 政策金利(上限)	12-Jun	5.50%	5.50%
	03:00	米	FOMC2日目 政策金利(下限)	12-Jun	5.25%	5.25%
	03:30	米	パウエルFRB議長 講演	-	-	-

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	156.00-158.50	1.065-1.0850	167.80-170.30

東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は157.04ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。FOMCや日銀金融政策決定会合を控えているなか、ﾄﾞﾙ買いﾌﾛｰが優勢な展開となりｼﾞﾘｼﾞﾘと上値を試し昼頃には157.33まで上昇。その後はやや上昇幅を縮小させる場面が見られたものの、結局157.29ﾚﾍﾞﾙで海外時間に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、157.29ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。ﾌﾗﾝｽを中心に政治懸念が出ていることもあり欧州株は上値重い。やや円高の157.11でNYに渡った。一方で朝方発表された英4月の賃金ﾃﾞｰﾀが引き続き堅調な結果となり、ﾎﾟﾝﾄﾞが比較的底堅い動きとなる中、ﾎﾟﾝﾄﾞ円は再び200円台での推移となった。
ニューヨーク	明日に米CPI結果、FOMCを控え海外市場のﾄﾞﾙ円は157.20を挟んだ取引が続き、157.11でNYｵｰﾌﾟﾝ。本日は主要な米経済指標発表が予定されていない中、朝方はﾄﾞﾙ売りが先行し156.82まで下落するが、その後は米金利が上昇する中157.40まで戻す。午後に発表された米10年債入札結果が良好な結果となり、米金利が反落する展開に156.94まで下落する。終盤に掛けては明日の結果待ちから調整の動きが中心となり、157.15でｸﾛｰｽﾞした。一方、ﾕｰﾛﾄﾞﾙは政局不安に海外市場で軟調な推移が続き、1.0729でNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は、再び売りが優勢となり1.0720まで下落する、その後は狭いﾚﾝｼﾞでの推移が続くが、午後の米10年債入札結果を受けたﾄﾞﾙ売りに1.0749まで戻し、1.0741でｸﾛｰｽﾞした。

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は、米国のイベントを控えた様子見ムードの強まりもあり方向感のない値動き。157.04でオープン後、欧州議会選の結果に端を発した主要国の政治不安から、欧州時間入り後にはややリスクオフ寄りの動きが見られたものの、大きな影響は出ず。157円台前半を中心とした値動きに終始し、157.15でクローズした。
本日は米5月CPIとFOMCが予定されている。米5月CPIではヘッドラインでやや値幅が出ながらも、方向感が決まるのはその後に控えるFOMCの結果次第か。今会合での金利据え置きは既に織り込まれている中、より注目されるのはドットチャート。年内利下げがどこまで見込まれているかによって、上下両方向へのボラタイルな相場展開を想定しておきたい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:鈴木・范